

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度 経度	35° 30′ 00″ 133° 37′ 37″	橋梁ID
成美橋(上り) (フリガナ) ナルミハシ	立子大熊線	鳥取県東伯郡琴浦町大字出上				35.50000,133.62694
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
琴浦町	2020.7.6	勝田川	有	一般道	その他	水道管

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検者

西谷技術コンサルタント(株) 川田 周作

定期点検時に記録

応急措置後に記録

部材名	判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び 判定実施年月日
上部構造						
主桁	Ⅲ	鉄筋露出、うき 他	写真1,2,3 主桁01、02、03			
横桁	Ⅲ	定着部の異常 他	写真4,5 横桁01、PC定着部02			
床版	Ⅲ	鉄筋露出 他	写真6,7,8 床版02			
下部構造	Ⅰ					
支承部	Ⅲ	腐食、欠損	写真9,10 支承0102 他			
その他	Ⅲ	舗装の異常 他	写真11～14 舗装01 他			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)

定期点検時に記録

(判定区分)	(所見等)
Ⅲ	主桁端のひびわれ、うきは、支点部付近に生じ、横桁の遊離石灰には、錆汁が観られるため、対策が必要である。床版下面の間詰め部付近に著しい漏水ふいては、一部脆弱化が観られ、支承の著しい腐食については、機能低下の可能性があるので、対策が必要である。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1982年	80.1m	5.25m
橋梁形式		
ポステンT桁橋、逆T式橋台(推定)2基、壁式橋脚3基		

← 起点側






→ 終点側

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(主桁)【判定区分：Ⅲ】	上部構造(主桁)【判定区分：Ⅲ】
<p data-bbox="342 260 551 292">写真1 鉄筋露出</p>  <p data-bbox="600 764 689 796">主桁02</p>	<p data-bbox="1312 244 1453 276">写真2 うき</p>  <p data-bbox="1581 748 1671 780">主桁03</p>
上部構造(主桁)【判定区分：Ⅱ】	上部構造(横桁)【判定区分：Ⅲ】
<p data-bbox="342 943 607 975">写真3 定着部の異常</p>  <p data-bbox="600 1447 689 1479">主桁01</p>	<p data-bbox="1167 1007 1375 1038">写真4 遊離石灰</p>  <p data-bbox="1581 1394 1671 1426">横桁01</p>

別紙2 様式1様式2

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(横桁)【判定区分: Ⅱ】	上部構造(床版)【判定区分: Ⅲ】
<p>写真5 定着部の異常(剥離、うき)</p>  <p>PC定着部02</p>	<p>写真6 鉄筋露出、漏水</p>  <p>床版02</p>
上部構造(床版)【判定区分: Ⅲ】	上部構造(床版)【判定区分: Ⅲ】
<p>写真7 遊離石灰</p>  <p>床版02</p>	<p>写真8 脆弱化(参考)</p>  <p>床版</p>

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。



○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

支承部(支承)【判定区分: Ⅲ】	支承部(落橋防止装置)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真9 腐食、欠損(沓座モルタル)</p>  <p>支承0102 支承0402</p>	<p>写真10 腐食</p>  <p>落橋防止装置01</p>
その他(舗装)【判定区分: Ⅲ】	その他(伸縮装置)【判定区分: Ⅲ】
<p>写真11 舗装の異常、欠損(シール材)</p>  <p>舗装01 (床版下面に漏水が生じている)</p>	<p>写真12 欠損、止水機能</p>  <p>欠損 漏水、滞水</p> <p>伸縮装置05 (止水機能が低下し、漏水が生じている)</p>

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

その他(排水管)【判定区分：Ⅲ】	その他(地覆)【判定区分：Ⅱ】
<p data-bbox="315 264 483 296">写真13 腐食</p>  <p data-bbox="551 775 672 807">排水管02</p>	<p data-bbox="1155 352 1458 384">写真14 欠損、鉄筋露出</p>  <p data-bbox="1570 730 1659 762">地覆02</p>
【判定区分：】	【判定区分：】